神戸の爭議再燃せん

松方社長の歸朝を期し川崎造船の職工が中心で

神戸の勞働爭議は全日本の經濟界に多大の刺戟を與へたものであつたが其結果は川崎造船所は松方社長歸朝後の解決によつて一時平穩に歸したが爭議の際川崎より三菱其他より二千名台の失業者を出したが大多數失業者は付近其他の業務につき辛うして生活をつゞけ松方社長の歸朝を待ちつゝありしが該運動は失業者に一任し川崎三千名の失業者中心となり三菱等の失業者二千名應援し五千名の失業者が松方氏の歸朝後に勞働組合で大會を開き一擧を揚げ代表者柴田外八名を擧げて前回談の際の決議條項を松方氏に提出し初志の貫徹を期する豫定なるが若し

松方氏

は佛國よりロダン彫刻に大枚二十萬圓を投じ購ひ受け歸朝の途につけるを報じたるより俄然活動を開始し友愛會神戸聯合會柴田主事中心となり幹部間に具體案成立し二月四日勞働組合會長上に協議會を開催する筈なるが聞く所によれば現在川崎三菱に失業せる職工二千人內外の職工で仕事をしてゐる者は僅に三百人程の工事をしてゐるのであるが手心を加へて來た此の二千人は五日から忽ち仕事がなくなつた譯であるが兩艦の工事を中止した代りに最近一萬噸級の特務艦二隻の建造を命ぜられ現在では鬼怒、神通二隻、潛水艦十二隻、特務艦二隻都合十八隻の注文を受けて居り又加賀の處分が極る迄保存するには是亦日々四五百人の職工が入渠修繕を行ふ事になれば又多くの職工を必要とするから工事中止の命令があつたからとて此の際職工は絕對に解雇する必要がない云々

不調に

歸するが如きことあらば川崎三菱の現業員總罷業、ダンロップ、神戸東出職工所其他昨年の爭議に失敗したる勞働組合の悲慘を見るべしとなほ從來職首されたる者が前回社に要求を提出するが如き爭議は日本最初の運動にして勞働運動の深刻味を加へたるものと云ふべし（神戶發電）

用のない二千の職工

中止命令傳達と川崎

海軍省の命令に依つて川崎造船所では五日正午から兩艦の工事中止命令は五日正式に本省から到達したので直に川崎に通告し茲に工事を止めたが夏宮の方は起工日尙ほ遠く居るから程の工事をして居ないから問題はない、加賀は今後如何するか其の處分に就ては加藤海軍大臣が米國から歸朝されてから定まるらしく目下の所では噸數を中止した迄で迫つて何等かの命令に接するだらうと思ふ

工事に從事して居た職工は五日午前十時から川崎造船所の事務所に集合を命ぜられ同所で工事中止命令傳達の說明會が開かれたが、其の席上で川崎側から

【七日長崎發電】

三菱長崎造船所では土佐、高雄、神戸、川崎造船所では加賀、愛宕、赤城、橫須賀工廠では尾張、呉工廠では伊勢、天城等夫々一程米主力艦の建造中で土佐は既に船上工事を完成進水し目下艤裝だけとなり天城も本年五六月迄に進水する迄に工事が進み其他も既に起工又は材料準備の狀態にあるが華府會議に於ける海軍縮小協定の結果俄然六月海軍省艦政本部から不建造中艦の工事中止命令を發せられたので製艦從事中の職工二万七千人は差當り手を空しくせねばならぬ運命になつた

製艦職工等

七萬餘名の運命

海軍縮小協定の結果俄然工事中止の命令

製艦中止と

失業の實際問題

三菱造船所に於ける剩員二千名の處分

五日海軍省より軍艦土佐並に高雄の建造中止命令の電報に接したる三菱長崎造船所は六日部長を對立し職工代表者を所長室に召集し（職工諸君）尙二千の剩員あり之等は土に委せる印刷物を配付すると同時に其所長より其內容に就て訓示的說明があつた夫に依れば軍縮の結果主力艦の建造中止命令ありたるも年者や入社後六箇月未滿の者は三月末迄に轉業或は歸鄕を促す等三菱の事情を詳細にし解雇者を出す事無く潛水母艦たものであつた（長崎）

因果を含めて

三菱は社員を馘首

打續く海軍の不況で退職手當は半箇年分

【七日東京發電】

財界の大變動で三菱も流石に續く不況の爲此程來臨時經費の削減を斷行し開き戾に際し勸誡を加へた結果合資、商事、鑛業造船、製鐵北洋漁業等三菱系の諸會社から約三百名の社員を馘首する事に內定したと云ふ現に過日來商事、北洋漁業等にて引導を渡された者が多數あり會社では外聞に關れる事を慮て社報にも出さず二三人宛目立たぬやうに呼んで退職手當半年分の條件にて勸誡を勸めて居る之が爲め多數の社員は戰々兢々として碌々仕事が手に附かないとの事である

廿歲前後の者に

歸農轉業を說得し

二千名の海軍縮小の餘波

長崎造船所に突如建造中止命令

約一千名を淘汰

【長崎電話】

軍備縮小の餘波で長崎三菱造船所に於て目下建造中の大型戰艦十隻及巡洋艦高雄の建造中止命令が五日海軍省から達したので同造船所にては臨時經費削減の爲め職工に對し歸農或は轉業せしめて約一千名を淘汰する事に內定したと云ふ現に過日來商事、北洋漁業等にて引導を渡された者が多數あり會社では外聞に關れる事を慮て社報にも出さず二三人宛目立たぬやうに呼んで退職手當半年分の條件にて勸誡を勸めて居る之が爲め多數の社員は戰々兢々として碌々仕事が手に附かないとの事である

【七日東京發電】

財界の大變動で三菱も流石に續く不況の爲此程來臨時經費の削減を斷行し開き戾に際し勸誡を加へた結果合資、商事、鑛業造船、製鐵北洋漁業等三菱系の諸會社から約三百名の社員を馘首する事に內定したと云ふ現に過日來商事、北洋漁業等にて引導を渡された者が多數あり會社では外聞に關れる事を慮て社報にも出さず二三人宛目立たぬやうに呼んで退職手當半年分の條件にて勸誡を勸めて居る之が爲め多數の社員は戰々兢々として碌々仕事が手に附かないとの事である

長崎造船所

突如建造中止命令

約一千名を淘汰

【長崎電話】

軍備縮小の餘波で長崎三菱造船所に於て目下建造中の大型戰艦十隻及巡洋艦高雄の建造中止命令が五日海軍省から達したので同造船所にては臨時經費削減の爲め職工に對し歸農或は轉業せしめて約一千名を淘汰する事に內定したと云ふ現に過日來商事、北洋漁業等にて引導を渡された者が多數あり會社では外聞に關れる事を慮て社報にも出さず二三人宛目立たぬやうに呼んで退職手當半年分の條件にて勸誡を勸めて居る之が爲め多數の社員は戰々兢々として碌々仕事が手に附かないとの事である